



つくり手の想いが集う

『道の駅津かわげ』

河芸総合支所地域振興課 ☎244-1706 FAX244-1714

愛されて10年

駐車場

小型車・大型車など
100台以上を完備！
※EV急速充電あり

地域振興施設

年中無休

物産販売コーナー

7時～19時

レストラン

平日 7時～15時

休日 7時～17時

トイレ

年中無休 24時間

施設整備

- 国 駐車場、トイレ、情報発信機能
- 市 地域振興施設、防災機能

事業費(市整備分)

約3億4,000万円
(うち合併特別事業債約2億1,000万円)



店舗情報や
チェック

道の駅津かわげは、平成28年4月に津市が地域振興施設を、国が駐車場やトイレなどの休憩施設を整備するという役割分担のもと完成しました。市と国が整備した施設を運営のノウハウを持つ民間事業者が担うという公設民営の施設で、管理運営に要する経費は、施設運営の収益で賄う独立採算制を採用しています。市からの支出はなく、運営事業者は自らの努力と工夫で安定した経営を続け、毎年200万円を市に納付しています。

道の駅津かわげには、地元生産者が丹精込めて育てた野菜や果物、伊勢湾で水揚げされた水産物、地元の銘菓や特産品、日用雑貨まで、生産者が胸を張って届ける自慢の品々が並びます。販売手数料を抑えた仕組みにより、生産者にとって出品しやすく、安定した販売につながる環境が整っていることが、生産者にとっても魅力のある場所として選ばれてきた理由です。

また、これらの商品は生産者自らが売り場へ持ち込み、一つ一つ並べられています。

つくり手の顔が見える形で商品が届けられることで、安心して買い物を楽しむことができます。津市内はもちろん、鈴鹿市や亀山市からも多くの人が訪れ、日常の買い物の場として繰り返し利用されるなど、地域の暮らしに根付いた存在となっています。生産者と利用者の両方に支えられ、三重県で最もにぎわいのある道の駅へと成長してきました。

オープン以来、地域の皆さんとともに歩んできた道の駅津かわげ。これからも、生産者や事業者の活躍の場として、また利用者の皆さんの暮らしに寄り添う存在として、何度でも行きたくなる道の駅であり続けることを目指していきます。



道の駅津かわげに商品を陳列するイチゴ農家さん